

学部間協定留学 留学報告書

記入日：2024年9月13日

基本情報	
所属学部・学科	経営学部 経営学科
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
留学先国	カナダ
留学期間	2022年8月～ 2024年 8月
留学時の学年	3年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2024年9月7日
明治大学卒業予定時期	2024年9月
留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文： University of Victoria, Peter B. Gustavson School of Business 和文： ヴィクトリア大学 グスタフソン・ビジネス学部
所属学部またはコース名	商学部 (BCom)
キャンパスの所在地	カナダ、ブリティッシュコロンビア州・ヴィクトリア
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦（Academic Year）	春学期： 月～ 月 (期末試験期間：) 秋学期： 月～ 月 (期末試験期間：)
所属学部の学生数	1300人 (MBA等を含む)
留学生の割合	不明

留学にかかった費用（留学開始から終了までの2年間の合算）			
項目	現地通貨 (CAD)	1 CAD= 110 円	備考
授業料	\$79,930	8,792,329 円	授業料、施設利用料、事務手続き費用等を含む (授業料の目安は\$3,100/授業)
宿舎費	\$31,200	3,432,000 円	一ヶ月：1300ドルで計算 ※途中引越しや一時帰国があったので 1300 ドル/月を平均として計上しております。
食費	\$9,600	1,056,000 円	一ヶ月：400ドル程度（自炊）
通学費	\$0	0 円	授業料の中にバスパスが含まれています。
学校用品	\$100	11,000 円	購入必須だった教科書の費用等
教養・娯楽費	\$4,800	528,000 円	交際費、資格勉強の教材等
被服費	\$100	11,000 円	現地で洋服を買ったのは2回ほど
医療費	\$1,800	198,000 円	一ヶ月：75ドル (MSPの月々の支払い)
保険費	\$1,580	173,825 円	保険会社：東京海上日動（明大サポートで紹介）
渡航費	\$3,649	401,336 円	往復別々で購入。費用のほとんどは往路で発生した 29 万円の片道運賃です（当時パンデミックの制約下ということもあります）、旅程の変更ができる運賃を選択しています）。現在エコノミー往復の相場は 15 万円前後のようです（東京・バンクーバー線）

旅行費	\$6,795	747,461 円	留学中に旅した国：アメリカ合衆国(BCF 渡航 2回、NY 旅行、LA 旅行)、日本一時帰国 2回 ※渡航の一部は JAL のマイル利用
語学学校	N/A	円	授業料： 宿泊費：
奨学金/助成金	-\$31,580	-3,473,750 円	奨学金：UVic 優秀入学者奨学金、アジア太平洋地域インターンシップ助成金 助成金：明治大学外国留学奨励助成金 x2 ※経費助成等の追加支給分含む
その他	-\$20,863	-2,295,000 円	アルバイト、有償インターン収入、その他褒賞（ライティングコンテスト優勝、Coop Changemaker Award、CSS Community Engagement Award）
合計	\$87,111	9,582,201 円	実質負担額

渡航について

1) 航空券を購入した時期

留学先へ出願後 入学許可書受領後 ビザ取得後 出発直前 その他 ()

2) どのように購入しましたか？

(往路) 日本航空の公式ホームページ、(復路) Booking.com

3) 渡航経路を教えてください。

(往路) 成田空港 – シアトル・タコマ国際空港（経由） – ビクトリア国際空港

(復路) ビクトリア国際空港 – バンクーバー国際空港（経由） – ロサンゼルス国際空港（経由） – 羽田空港

4) 航空券代金

利用航空会社： 日本航空

往路：283,650 円 (コロナ渦の渡航のため不測の事態に備え変更可能な運賃を選択)

復路：117,689 円

合計：401,336 円

5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

アメリカの国際線乗り継ぎがある際は、十分時間に余裕を持った旅程をおすすめします。

一時帰国から戻る際、シアトルでは突然のゲート変更が原因となり違う空港へ手荷物が乗せられた挙句ロストバゲージにあいました。不測の事態が起こりうることを常に意識しておくと良いと思います。

留学中の滞在先について

1) 種類（留学中の滞在先）

寮 アパート ホームステイ その他 ()

2) 部屋の形態

個室 相部屋 (同居人数：)

3) 住居の探し方

留学先機関が斡旋 自分で探す (Facebook のコミュニティと craigslist を利用)

4) 大学までの利用交通機関と通学時間（片道）

利用交通機関	<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他 ()
--------	--

通学時間（片道）	20 分
----------	------

5) 滞在中の食事について							
<p>【平日】</p> <p>朝:<input type="checkbox"/>寮 <input checked="" type="checkbox"/>自炊 <input type="checkbox"/>外食 <input type="checkbox"/>その他() 昼:<input type="checkbox"/>寮 <input checked="" type="checkbox"/>自炊 <input type="checkbox"/>外食 <input type="checkbox"/>その他() 晩:<input type="checkbox"/>寮 <input checked="" type="checkbox"/>自炊 <input type="checkbox"/>外食 <input type="checkbox"/>その他()</p>	<p>【休日】</p> <p>朝:<input type="checkbox"/>寮 <input checked="" type="checkbox"/>自炊 <input type="checkbox"/>外食 <input type="checkbox"/>その他() 昼:<input type="checkbox"/>寮 <input type="checkbox"/>自炊 <input checked="" type="checkbox"/>外食 <input type="checkbox"/>その他() 晩:<input type="checkbox"/>寮 <input checked="" type="checkbox"/>自炊 <input type="checkbox"/>外食 <input type="checkbox"/>その他()</p>						
6) 滞在先に関する総合的な感想（これから留学する人のためのアドバイス）							
<p>私の場合は留学期間中のほとんどをルームメイトのいない住居で過ごしましたが、多くの場合は3、4人のルームメイトのいる環境で暮らすことがほとんどだと思います（身の回りの友人の大半はルームメイトのいる部屋で共同生活していました）。両方を経験した身としての部屋選びのアドバイスですが、騒音は学業や睡眠の妨げにもなるので、どんな人と共同生活することになるのかを含め慎重にするといいと思います。過去の先輩の体験記にも記載されていますが、賃貸契約の際は必ず州政府公式の契約書フォーマット(RTB-1)を使用し契約を結んでください。</p>							
現地に関する情報							
1) 留学中は病院にかかりましたか？							
<p><input checked="" type="checkbox"/>はい（利用機関名：Royal Jubilee Hospital, Loyal Medical Clinic） <input type="checkbox"/>いいえ</p>							
2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？							
<p><input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ <input type="checkbox"/>わからない</p>							
3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？							
<p>友人、現地コーディネーター、東京海上日動危機管理サポートデスク</p>							
4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？							
<p><input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ <input type="checkbox"/>わからない</p>							
5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">情報収集</td> <td><input checked="" type="checkbox"/>現地コーディネーター <input type="checkbox"/>友人 <input type="checkbox"/>ネット（参考サイト： <input type="checkbox"/>その他（ ））</td> </tr> <tr> <td>防犯対策</td> <td>全体的に治安は良いですが、危険なエリアに夜中は出歩かないようにしておりました。</td> </tr> </table>	情報収集	<input checked="" type="checkbox"/> 現地コーディネーター <input type="checkbox"/> 友人 <input type="checkbox"/> ネット（参考サイト： <input type="checkbox"/> その他（ ））	防犯対策	全体的に治安は良いですが、危険なエリアに夜中は出歩かないようにしておりました。			
情報収集	<input checked="" type="checkbox"/> 現地コーディネーター <input type="checkbox"/> 友人 <input type="checkbox"/> ネット（参考サイト： <input type="checkbox"/> その他（ ））						
防犯対策	全体的に治安は良いですが、危険なエリアに夜中は出歩かないようにしておりました。						
6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？							
<p><input type="checkbox"/>はい <input checked="" type="checkbox"/>いいえ</p>							
7) 6で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？							
<p>（空欄）</p>							
8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">パソコン</td> <td>日本から持参</td> </tr> <tr> <td>インターネット</td> <td>住居に標準装備、キャンパスにも Wifi 完備</td> </tr> <tr> <td>携帯電話</td> <td>PhoneBox 経由で TELUS の SIM を利用、端末は日本から持参</td> </tr> </table>	パソコン	日本から持参	インターネット	住居に標準装備、キャンパスにも Wifi 完備	携帯電話	PhoneBox 経由で TELUS の SIM を利用、端末は日本から持参	
パソコン	日本から持参						
インターネット	住居に標準装備、キャンパスにも Wifi 完備						
携帯電話	PhoneBox 経由で TELUS の SIM を利用、端末は日本から持参						
9) 現地での資金調達はどのように行いましたか？お勧めの方法があれば紹介して下さい。							
<p>以下の3つの方法を併用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地の TD Bank に Wise で日本国内の両親から送金してもらい現地通過で決済（賃料支払い等） ・日本のクレジットカードを使って日本の銀行口座から決済（その他生活費） 							
<p>航空会社のマイルが貯まるので、日本とカナダのクレジットカードを使用していました。ある程度まとまった現地通貨がある場合は、現地預金から決済する方がリアルタイムの為替変動に気を使う必要がなく海外使用手数料も発生しないのでおすすめです。</p>							
10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。							

日本のクレジットカード (Visa か Mastercard がおすすめ)、常用しているアレルギー薬、湿布 (なぜかカナダには品揃えが少ないです)、スキンケア用品等

進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他 ()

2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか?

ボストンキャリアフォーラム 2023 でご縁のあった企業からのオファー受諾。カナダに残る選択肢も検討しましたが、卒業後のキャリア形成や収入、生活環境の面で日本にまず戻ることにしました。

3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えて下さい。

内定時期	2024年5月
企業名	EY 税理士法人 (EY Japan の税務業務を担うメンバーファーム)
業界	税務、TAX コンサルティング
その企業或いは業界を選んだ理由	当初は金融業界での就職を目標に、留学先ではファイナンスとアカウンティング関連の授業に精を出して取り組んでおりましたが、最終的には金融業界とクライアントとして関わるコンサルティング領域を選びました。 ボストンで出会った幹部との会話の中で、日本における今後の税務アドバイザリーの展望に興味を抱いたこと、留学先で培った英語力・会計知識を高く評価してくださったこと、BIG4 ならではの規模の案件に携わることが挙げられます。実際に3ヶ月のインターンに参加し、自分のキャリアの展望と先方の需要にマッチがあったことが内定につながりました。

4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。

以下あくまで卒業後に日本で就職を考えている方向けのアドバイスです。

従来の国内就活とは異なり、BCF 等で短期集中型の就活をすることになると思います。時差の都合上、また多忙な授業の合間に日本国内のグループディスカッションや企業説明会に参加するのは非常に困難であるため、BCF 等の機会を活用するとよいでしょう。

BCF でよくいわれる「3日で内定」というのは、夏頃から事前準備を始めることが前提となります。CFN のホームページをこまめにチェックして早めの事前応募を済ませ BCF 期間中はディナーと最終面接の予定で埋め尽くすつもりで準備を進めましょう。

5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えて下さい。

進学先決定時期	
進学先	(差支えなければご記入ください)
その進学先を選んだ理由	

6) 進学について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします (試験対策など)。

7) その他を選択した方は、今回の留学経験がご自身の進路選択にどのような影響を与えたかご記入ください。

留学に関するタイムチャート

2021年11月～12月 募集要項公開～選考試験日	<ul style="list-style-type: none">● 出願書類の最終チェック ※夏から英語科の先生へリクエストし継続的に下書きを添削してもらっていました。したがって、12月の段階で発生した作業は軽微な修正のみでした。
2022年1月～8月 出願後～渡航の準備	<ul style="list-style-type: none">● 5月：航空券の手配、ビザ関連手続き● 8月渡航直前：新居の仮決定（コロナ渦でなかなか家が決まりずの日々でした。内見のアポイントを取るところまで済ませました。）
2022年8月 留学開始直前	<ul style="list-style-type: none">● 前述の物件の内見→正式な不動産契約● Service Canada にて社会保障番号を取得● BC ID（日本のマイナンバーカードのようなもの）を取得● 8月後半からオリエンテーション開始
2022年9月～12月 留学開始	<ul style="list-style-type: none">● 3年生としての最初のターム (2022 Fall)● 11月 : Work Term Challenge (#1) 申込● 11月 : ボストンキャリアフォーラム 2022 の参加● カナダ帰国後コロナウイルスに感染し1週間以上授業欠席
2023年1月～3月 留学中	<ul style="list-style-type: none">● 3年生としての2個目のターム (2023 Spring)● Cohort Rep に選ばれる● 後述のインターンオファー受諾
2023年5月～8月 留学中	<ul style="list-style-type: none">● Coop Work Term (#2): 東京で実施
2023年9月～12月 留学中	<ul style="list-style-type: none">● 4年生のタームがスタート (2023 Fall)● アルバイトを開始● カナダ国内での Coop 就活 (BCF と同時並行)● 11月 : ボストンキャリアフォーラム 2023 の参加
2024年2月～4月 留学中	<ul style="list-style-type: none">● Coop Work Term (#3): 東京で実施
2024年5月～8月 留学中	<ul style="list-style-type: none">● 最終ターム (2024 Summer)● 卒業後進路の最終的な意思決定 (内定承諾)● 単位認定の手続き (前学期までの取得分をもって卒業申請)● 帰国の準備、MSP の解約、SIM の解約、不動産の引き払い

2024年9月～ 帰国後	<ul style="list-style-type: none">● 日本への帰国● 9月卒業に向けた最終手続き（帰国届の提出）● 10月から始まる新社会人生活の準備
-----------------	--

留学体験記

あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。	
幼少期から英語が大好きで、両親の仕事の影響で海外に行く機会が多かったため、異文化に触れることや新しい環境で自分を試すことに強い興味を抱いていました。明治大学に入学した際、「特出した成果をあげて自分をより良い位置に立たせたい」という目標はあったものの、具体的に何をすべきか模索していました。1年生の春学期に山下佳江先生から留学の提案を受け、これが大きな転機となりました。新しい環境で限界に挑戦するため、私は留学を決意しました。	
語学について	
受験した語学能力試験	<input checked="" type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input type="checkbox"/> TOEIC <input type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> その他（試験名： ）
ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法	リーディング：旺文社の TOEFL 単語帳を購入し、「本番試験で出てくる語彙は全てわかる」と確信できるまでインプットをしました。 リスニング：Z 会が出版しているリスニングのエッセンスをひたすらやりました。 ライティング：テンプレートを使ったライティング。模試や Official Guide で数をこなしていました。 スピーキング：ライティングと同様です。
総合的なアドバイス	どの試験を選ぶにしても早い段階で本番試験を受けて一度自分の立ち位置、強み、弱みを理解することが重要です。私の場合リーディングはほぼ対策いらざでしたが、リスニングの対策にはその分時間を割いておりました。人によって強み・弱みは異なるため、早めの受験を済ませ勉強の計画を立てましょう。また。現在は生成系 AI の技術も進歩していますので、添削や例題生成などで AI をうまく使うのも効果的といえるでしょう。
この留学先を選んだ理由を教えてください。	
ヴィクトリア大学を選択した理由はデュアルディグリー制度を活用できることでした。北米で学位を取得することは、外資系企業への就職の可能性を踏まえても、自分の将来の選択肢を大幅に増やす武器となると考えました。卒業後外資系企業への就職も視野に入っていた自分にとってこの利点は非常に重要でした。それに加えて、通常の協定留学よりも長い期間現地滞在ができるることは英語力および人脈の形成の面で有利であると考えました。	
大学（キャンパス）と学生の雰囲気を教えてください。	
大学（キャンパス）	自然に恵まれ、落ち着いた開放的な雰囲気のキャンパスです。鹿などの動物に毎日のように遭遇します。DDP 参加の場合、David Strong Building というところで授業を受けることがほとんどです。ターム期間平日は図書館が夜 11 時まで空いていますので、夜遅くまで勉強したい時は利用するといいと思います。
学生	DDP で共に学ぶ学生のほとんどは地元のカナダ人、とくに BC 州出身の白人の子が多いです。国外からの留学生に対しても非常にフレンドリーで、広い心をもった顔ぶれに恵まれていました。日本やアジアに関心を寄せる人も少なくなかったです。授業内の議論にも積極的に発言をします。
現地での交友関係について教えてください。	

正規学生との交流	cohort 制というクラス編成制度が採用されており、3 年次は固定メンバーで全ての授業を一緒に履修する機会に恵まれました。授業外では、仲良くなつた友人に Student Society の活動に誘われ、クラス委員として学生たちの QOL 向上に努めました。3 年次に引き続き 4 年次は Non-specialization で金融・ファイナンス分野に関心のあるクラスメートに恵まれました。
留学生との交流	先述のようにほとんどのクラスメートはカナダ出身でしたが、日本、韓国、中国から来ている学生との交流も盛んでした。日本からの交換留学生とはあまり日常的に会う機会がありませんでした。
留学先大学主催のイベントについて教えてください。	
3 年次のプログラム開始時や学期の変わり目には「オリエンテーション」という形で全学生が一堂に会し交流したり、地元の起業家による講演に耳を傾ける機会がありました。加えて 3 年次の終わりの際に Nanaimo での 1 泊 2 日の合宿が開催され、希望者は参加することができました。それ以外にも定期的にそれぞれの cohort の長がパーティーやレクを開催して学生間の交流を図っています。	
課外活動について教えてください。	
近所のスターバックスでのアルバイトに力を入れて取り組んでおりました。レジュメに書く経験が少しでも増えればという思いで始めたアルバイトでしたが、楽しく働くことができました。勤務していた店舗は常連のお年寄りのお客さんも多く、毎日接客するなかでコミュニティーの一員になれた貴重な時間でした。加えて 3 年次は cohort rep (クラス委員) としてキャンパスコミュニティーで学生たちの不安を解消したり、レク開催のまとめ役を担っていました。	
一日の課題の量を教えてください。	
クラスによってまちまちですが、きちんと努力をすれば十分こなせる量であると思います。1 学期に 4-5 個の授業をとることになると思いますが合計で最低 1 日 3 時間は確保したいところです。どの授業も大抵は毎授業毎に 30 ページほどのリーディングと小テスト等が科されます。	
期末試験について教えてください。	
クラスによって異なりますが、試験がある科目の多くは紙ベースの対面実施がほとんどです。内容として奇をてらった出題をする教員は少なかった印象です。授業スライドをベースに、コンセプトの理解の深さや応用スキルを試す出題が多かったので、試験対策において授業スライドの復習が重要になるのは言うまでもありません。	
留学先で直面した困難（壁）について教えてください。	
3 年次当初、毎授業で要求されるリーディング量の多さ（授業ごとに 30 ページ等）に圧倒されました。誤解を恐れずにいようと、教員の指示通り全てを「読む」というのはおススメしません。最初から最後までの全てを、時間をかけて読むと膨大な量となりますので、優先順位をつけて重要な箇所や知らないコンセプトの理解につとめ、チャプター全体としての総括や疑問点を洗いざらいして授業に臨んでいました。	
これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。	
DDP では海外大学の正規学生としての経験が評価され、就活で有利に働くことを実感しています。応募要件や費用面で交換留学よりもハードルが高いと感じるかもしれませんし、留学期間中の圧倒的な勉強量や Coop 就活は楽ではありません。しかし、私は DDP に参加したことを一切後悔しておらず、費やした時間と費用に対する十分なリターンを得られたと感じています。TOEFL 対策を早めに開始し、明治大学のサポートを活用して無事に留学を果たしました。ぜひ早い段階で先輩や教員、事務職員に相談し、準備を始めてください。	

留学先で履修した授業科目

記入日： 2024 年 9 月 13 日

学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先で取得した単位数	本学で認定された単位数
45 Units	<input checked="" type="checkbox"/> 48 単位 (UVic 37.5 Units を申請) <input type="checkbox"/> 現在単位認定中（認定予定の単位数： ） <input type="checkbox"/> 単位認定はしません (理由：)

2) 留学先で履修した科目について

履修した授業科目名

Introduction to Professional Practice

科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2022
留学先の単位数	0
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> N/A 単位認定 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input checked="" type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 60 分の授業が週 1 回
担当教授	Alissa Wakeman
授業内容	Co-op 就活に向けた準備とトレーニング、カバーレターや履歴書の作成、自分のスキルの振り返り、ネットワーキングや面接スキルの向上、キャリアプランニングが含まれます。
試験・課題など	授業への出席、提出物（レジュメ、カバーレターを添削してくれる）、模擬面接への参加
感想を自由記入	単位はつかないですが、必修の授業です。カナダで Coop を探していました、卒業後カナダで就職を考えている人にとって非常に役に立つ授業です。カナダと日本におけるキャリア形成の考え方、雇用習慣の違い等をよく学べました。

履修した授業科目名

Professional Skills Development

科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Apr 2023
留学先の単位数	0
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> N/A 単位認定 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	Kerstin Heilgenberg
授業内容	3年次必修のコース。学生がコミュニケーションの基礎を築き、個人およびプロフェッショナルなスキルを向上させることを目的としています。プレゼンテーション、パブリックスピーチング、チームワーク、ネットワーキング、ビジネスマナー、コミュニティ参加が含まれます。このコースでは一切の単位付与はありません。
試験・課題など	学部オリエンテーションの参加、講演会等への参加、各種イベントへの参加、その他提出物

感想を自由記入	通常の授業と並行し週ごとに何かしらのアクティビティが科されていました。固定メンバーでのレクリエーションがほとんどで、学内のパブで楽しい時間を過ごしたり、キャンパスを散歩したりと良い気分転換になりました。
履修した授業科目名	
Financial Accounting	
科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2022
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Alison Parker
授業内容	財務会計の概念を広くカバーし、マネージャーがグローバルな環境で適切な財務判断を行うために、貸借対照表、損益計算書、およびキャッシュフロー計算書に示される情報を活用できるようにします。これらの財務諸表のレビューに加え、財務諸表分析の理解もテーマとして含まれます。
試験・課題など	小レポート:1% 個人課題 1:12% 個人課題 2:15% 出席:10% 中間試験:25%(2 時間) 期末試験 37% (3 時間)
感想を自由記入	提出物が多くヘビーな授業でしたが、扱う内容自体はそれほど難しくないでしょう。簿記 3 級以上の基礎知識が身についている学生は同じような内容を英語で学ぶ感覚に近いかもしれません。
履修した授業科目名	
Leading People and Organizations I	
科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2022
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Andie (Jung Won) Lee
授業内容	個人、グループ、組織の行動および雇用関係の管理に関する問題を検討します。テーマには、リーダーシップ、価値観、モチベーション、採用と雇用、フィードバック、コミュニケーション、コンフリクトマネジメント、チームワークが含まれます。
試験・課題など	出席:10% 中間試験:20% チームプロジェクト提案:5% チームプロジェクト (レポート) :25% チームプロジェクト (プレゼン) :10% 期末試験:30%
感想を自由記入	上記内容をミクロの視点で学ぶ授業です。チームプロジェクトではアメリカの sitcom 「The Office」 内のあるエピソードに着目。個人間のコンフリクトがどのようにチーム全体のモチベーションに影響を及ぼすかについて分析し

	ました。
履修した授業科目名	
Operations Management	
科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2022
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Sarah Zheng
授業内容	オペレーションズマネジメントで使うツールやフレームワークを教えます。取り上げるトピックには、プロジェクト計画・管理、プロセス選択、プロセスフロー分析、施設の立地とレイアウト、キャパシティとリソース計画、仕事の設計、在庫管理、スケジューリング、サプライチェーンマネジメント、品質管理が含まれます。また、オペレーションズマネジメントと他のビジネス機能領域との関連性も評価されます。
試験・課題など	出席 : 10% 授業内クイズ (2回) : 15% 中間試験 : 30% 期末試験 : 45%
感想を自由記入	授業内容を平たくいようと、効率よくプロセスを回すうえでどのように効率を測定するか、どのように効率を上げるかといった議論をカバーします。試験の比率が高いですが、とても簡単でした。Sarah は学部内で最も評判の良い教員のひとりです。
履修した授業科目名	
Marketing Principles and Management	
科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2022
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Brock Smith
授業内容	基本的なマーケティング理論、概念、およびツールを学び、以下に関する重要なマーケティングの意思決定を行い、正当性を主張します：市場セグメンテーション、ポジショニング、製品開発および管理、価格設定、流通管理、マーケティングコミュニケーション。マーケティングの基本原則と、それらをさまざまな業界や国際的な文脈で応用することに重点を置きます。
試験・課題など	ケース課題1 (グループワーク) : 15% ケース課題2 (グループワーク) : 20% クイズ: 10% 出席: 15% 期末試験: 40%
感想を自由記入	BC 州の地元企業が題材になることが多く、その点土地に馴染みのない留学生にとっては苦労が多いでしょう。4 年次に entrepreneurship 専攻を考えているひとは、この授業が一つの判断材料になってくるでしょう。ハロウィンの

	時期に農場へ遠足へ連れて行ってもらいました。
履修した授業科目名	
International Business	
科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2022
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Takahiro Endo Kristin Brandl
授業内容	グローバルビジネスの重要な侧面に焦点を当てます。これには、グローバリゼーションの力、国ごとに異なるビジネス環境と慣行、自由貿易と保護主義、輸出、ライセンス供与、外国直接投資、為替レートと複数の通貨を扱う際に生じる複雑さ、そして国際市場で活動する企業の戦略的および組織的課題が含まれます。
試験・課題など	中間試験:25% 期末試験:35% グループ課題:25% クイズ:15%
感想を自由記入	日本の自動車産業や為替変動のトピック等が多く登場しますので、馴染みが深く発言もしやすかったです。遠藤先生は非常に学生思いで気さくな方ですので office hour に訪れるといいと思います。
履修した授業科目名	
Academic Reading and Writing (ATWP135)	
科目設置学部	UVic (Academic and Technical Writing Program)
履修期間	Jan - Apr 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 50 分の授業が週 3 回
担当教授	Tim Personn
授業内容	学術的な文章を書くために必要なスキルを実践します。レトリック、文体、リサーチ、および文献引用の技術を分析し、実際の執筆課題を通じてこれらの技術を発展させます。講義とディスカッションのバランスを重視しています。
試験・課題など	小課題 (スキルチェック) :5% オンラインクイズ: 10% (5% 2回) 文章要約課題: 10% 反論文執筆課題: 15% 期末プロジェクト: CAC との面談報告書: 10% 期末プロジェクト: 導入部 ドラフト提出 & Peer Review: 5% each 期末プロジェクト: 最終ドラフト: 20% 期末プロジェクト: コースポートフォリオ: 20%
感想を自由記入	英語圏の出身ではない DD の学生は必須で受講ですが、日本で既習の内容が非常に多かったです。とはいって Logos Ethos Pathos を効果的に使い分けたライティング技法などを学べたのは新鮮でした。

履修した授業科目名	
Coop Work Term (#1, 2, 3)	
科目設置学部	GSB
履修期間	N/A
留学先の単位数	13.5 (4.5 units each)
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 12.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他 (実地研修)
授業時間数	1回 分の授業が週 回
担当教授	N/A
授業内容	「UVic に入学後、主に夏休み（2回）と1学期間（1回）の有償インターンシップ（Co-operative education）に 参加します。有償インターンシップとは、在学中にフルタイムで給与を得ながら実務経験を積むことができる教育プログラムです。計3回の有償インターンシップは UVic を修了するための必須要件ですが、うち1回（初回分）は 入学前に就労経験（ビジネス関連分野で 420 時間相当の有償労働に限る）を積んでおくことにより代替することも できます。」 (2024年度 経営学部デュアルディグリー・プログラム履修の手引より)
試験・課題など	N/A
感想を自由記入	日本に戻ってきてインターンをすることも可能です。3回のうち1回は過去の就労経験で単位認定を行いました。
履修した授業科目名	
Management Accounting	
科目設置学部	GSB
履修期間	Jan - Apr 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Kimball Ketsa
授業内容	マネージャーが計画、管理、そしてグローバルな意思決定するうえの管理会計ツールやモデルの入門編を提供します。トピックには、コストの動向、差額概念、短期的な選択決定、コスト・ボリューム・プロフィット関係、差異分析、管理統制プロセスが含まれます。
試験・課題など	出席:10% 教科書課題:20% (5% each) 中間試験: 25% グループケーススタディ（レポート・プレゼン）40% COM205 内ビジネスシミュレーションの成績: 5%
感想を自由記入	COM315 でカバーした概念を土台にし、管理会計について学びます。簿記二級の知識がある程度備わっている人は苦労することはないでしょう。会計の授業でコンサルティングのプレゼンがあるのは面白かったです。
履修した授業科目名	
Leading People and Organizations II	
科目設置学部	GSB

履修期間	Jan - Apr 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	François Bastien Brian Leacock
授業内容	組織設計の視点から、個人、グループ、組織の行動および雇用関係の管理に関連する問題を検討します。トピックには、組織の目標、構造と成長、組織文化、権力と政治、リテンション施策、パフォーマンスレビュー、報酬制度、および特定の雇用・人権関連法が含まれます。
試験・課題など	出席: 10% グループレポート 2 本: 30% 中間試験: 25% 期末プロジェクト (カナダ国内ビジネスのアジアへの展開) 35% ※レポート・グループプレゼン
感想を自由記入	Brian は明治とのつながりも長く、日本文化に精通した先生です。組織論のコンセプトについて、日本をはじめとするアジア諸国と比較しながら勉強するスタイルでした。期末プロジェクトで我々のチームは Tim Hortons を日本へ展開するという設定で、組織設計を含む提案を行いました。

履修した授業科目名

Introduction to Management Information Systems

科目設置学部	GSB
履修期間	Jan - Apr 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Andrew Park, Jan Kietzmann
授業内容	コンピュータベースの情報システムを活用して、組織の情報目標を達成する方法を学びます。ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、電子商取引、ビジネスアプリケーションの基本を扱います。ビジネス戦略、運営、意思決定をサポートするための情報システムと技術の責任ある利用に重点を置きます。
試験・課題など	出席 グループプレゼン 中間テスト 期末テスト
感想を自由記入	IT のビジネスにおける活用を学びます。履修のタイミングがちょうど GPT3 のリリースと重なり、ChatGPT をはじめとする AI ツールがビジネスに与える影響について白熱した議論がみられました。

履修した授業科目名

Business and Sustainability

科目設置学部	GSB
履修期間	Jan - Apr 2023
留学先の単位数	1.50

帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Natalie Slawinski
授業内容	経営者が多くの社会的、政治的、経済的、そして生態学的な力に直面する中で、ビジネスの役割がどのように変化しているかを紹介します。これらの力が、企業に既存の伝統的な運営手法を見直すよう圧力をかける方法を検討します。また、企業の社会的責任 (CSR)、ビジネスと持続可能性、持続可能な開発、社会的企業家精神のうちメインとなるコンセプトについて取り上げます。
試験・課題など	出席: 15% 中間試験: 20% グループ課題 (ケーススタディ) :30% 期末試験: 35%
感想を自由記入	持続可能な経営を行ううえで必要な考え方・フレームワークを浅く広く学ぶスタイルでした。SASB をはじめとするサステナビリティ会計基準について知るいい機会にもなりました。

履修した授業科目名

Management Finance

科目設置学部	GSB
履修期間	Jan - Apr 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Sorin Rizeanu
授業内容	企業の財務管理の入門編として提供されます。主な目的は、財務決定を分析するためのフレームワーク、概念、およびツールを提供することです。主なトピックには、割引キャッシュフロー手法、金融資産の評価、財務諸表分析、資本予算の決定、リスクとリターンのトレードオフ、分散投資、資本市場の効率性、および企業の資本コストが含まれます。
試験・課題など	出席: 8% クイズ: 40% 期末試験: 30% エクセル課題 (グループ) :20% COM205 内ビジネスシミュレーションの成績: 2%
感想を自由記入	ファイナンスの入門として非常に有用な授業でしたし、非常にフレンドリーで楽しい先生でした。CFA Level I の勉強をしながら履修をしていたので、相互補完的な学びにもなりました。ここで学んだ内容が 4 年次のコーポレートファイナンスに活きてきます。

履修した授業科目名

Strategic Management

科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません

授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Sudhir Nair
授業内容	3年次に習得した経営学のあらゆるコンセプトを組み合わせて、それらの実践的な応用を目指します。具体的な内容としては組織戦略と戦略的管理に焦点を当て、目標の選定と定義、戦略の策定と実行、パフォーマンスのレビュー・プロセスを含みます。Capsim というツールを用いて企業経営のシミュレーションを行います。
試験・課題など	出席 戦略の立案 (Capsim シミュレーション) チームプレゼンテーション 小テスト 2 回 Capsim シミュレーション後のレポート (グループ課題) Capsim シミュレーションのパフォーマンス
感想を自由記入	米系金融機関やベンチャービジネスでの経験がある先生で、倫理的であること、公平であることをとくに重視する人物です。Cohort によっては Capsim のシミュレーションがない授業もあるようなので、シミュレーションをやりたくない人は別の先生を選ぶといいでしょう。

履修した授業科目名

Legal Issues in Management

科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Mark Bridge
授業内容	カナダの法律の授業です。ビジネスを所有、管理、またはそこで働く人々にとって特に関連性の高いビジネス法のさまざまな側面を検討します。取り上げる主題には、契約や過失などのコモンローの原則、会社法などの立法、およびグローバルな環境でのビジネス意思決定に影響を与えるその他の法的原則が含まれます。
試験・課題など	チームプレゼン (ケーススタディ) 模擬裁判の参加 (原告・被告・裁判官のうちいずれかを選択) 模擬裁判：レポート提出 中間試験 期末試験
感想を自由記入	カナダの法律に完全に焦点を当てています。履修は必須ですが卒業後にカナダないしコモンローの国で働く予定のない人にはあまり意味がないかもしれません。ビジネス学部の学生向けの法律の授業ということで、先生もそこまで深い議論はしないので割り切って履修しましょう。

履修した授業科目名

Career Preparation Across Borders

科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Aug 2024
留学先の単位数	0
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> N/A 単位認定 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません

授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Sophia Seeman
授業内容	俗に言う就活、とくにガクチカを身につけることを目的としています。ポートフォリオのプレゼンテーション、キャリアプランニング、就職の準備が含まれます。これは、COM 205 で特定された各学生のキャリア目標を補完することを意図しています。内容は多岐にわたり、スキルトレーニング、ポートフォリオの作成、キャリア評価、ネットワーキングイベントなどが含まれる場合があります。このコースは、単位にはなりませんが、すべての商学部生にとって必須です。
試験・課題など	課外活動報告(レポート3本)、カンファレンスへの出席、Capstone 課題の提出(パーソナルプランディング)等
感想を自由記入	単位は出ませんが、卒業には必須なので時間をみつけて提出物にはしっかりと取り組みました。CFA の勉強、ボスキャリの参加、スタバのバイトを課外活動の一環として報告しました。
履修した授業科目名	
Taxation for Managers	
科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Alison Parker
授業内容	カナダの個人および法人の所得税制度の基本をレビューします。その後、キャッシュフローと投資収益を最大化するための税務計画手法を検討します。このコースでは、ビジネス上の意思決定に重点を置きますが、個人の財務計画に関する問題も含まれます。
試験・課題など	自己紹介: 1% 授業中の小クイズ: 12% 中間試験: 35% 期末試験: 45% 個人レポート: 7%
感想を自由記入	税務の基本となるコンセプトについて幅広く検討します。カナダにおける税法が基本となります。日本や米国と類似した考え方も多くあるので履修して損はないと思います。この授業を通じてはじめて税務のおもしろさに気付かされました。
履修した授業科目名	
Management Accounting II	
科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回

担当教授	Jennifer Reed
授業内容	管理会計に焦点を当てます。このコースでは、効果的なマネジメントにおける定量的および定性的側面の両方を扱い、コストの動向、コスト配分、活動基準原価計算、変動予算、差異分析などのトピックをカバーします。さらに、バランスストスコアカード、変動原価計算と吸収原価計算モデル、および在庫管理システムについても検討します。
試験・課題など	クイズ: 12% 中間試験 1: 30% 中間試験 2: 30% ケーススタディ: 28%
感想を自由記入	3年次の管理会計の授業の続きです。新しく勉強するコンセプトも少なくありませんでしたが、授業中に練習問題を行う時間を十分に確保してくれるので習得に苦労はしませんでした。試験の内容はハンドアウトで配布される練習問題に類似しています。非常にフレンドリーな先生です。

履修した授業科目名

Advanced Management Topics: Business Analysis

科目設置学部	GSB
履修期間	Sep - Dec 2023
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 3.0 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Dale Ganley
授業内容	現代のビジネスで最も難しい課題の一つは、新たなビジネス問題に対応し、不確実性の中で効果的な戦略的、戦術的、運営上の意思決定を行うことです。このコースでは、ビジネス問題を体系的に分析し、洞察に満ちた解決策を生み出す方法を学ぶことで、学生が未知の状況により良く対処できるようになります。ビジネス分野全体のケースを使用して、学生は分析および意思決定ツールを選択・活用する能力を養います。このクラスで学ぶスキルは、起業、コンサルティング、ビジネス分析、プロジェクト管理などのキャリアに直接応用可能です。
試験・課題など	ポートフォリオ課題 1 (PPT 作成) : 20% ポートフォリオ課題 2 (PPT 作成) : 20% ビジネスシミュレーション (危機管理) : 15% ビジネスシミュレーション (チェンジマネジメント) : 15% 毎週のケース課題: 10% 出席: 10%
感想を自由記入	経営コンサルタントとしての素養を身につける上で非常に有用な授業でした。毎週ケーススタディが課され、企業に内在する経営課題を解決する練習ができたのは面白かったです。

履修した授業科目名

Leadership Strategies

科目設置学部	GSB
履修期間	May - Aug 2024
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回

担当教授	Clemens Rettich
授業内容	企業、軍隊、公共部門など、さまざまな環境におけるリーダーシップを検討します。リーダーの特性を明らかにし、この重要な組織スキルへの関心と認識を高めます。歴史的視点からのリーダーシップ研究のレビューと、変革型リーダーシップに関する最新理論も含まれます。
試験・課題など	出席: 20% リフレクション課題: 20% チームプレゼン: 20% 個人プロジェクト(提案): 10% 個人プロジェクト(ドラフト): 15% 個人プロジェクト(最終提出): 15%
感想を自由記入	多様なリーダーシップのあり方と組織への影響についてディスカッションスタイルで検討します。アサインされるリーディングの理解を前提に授業をすすめるので、しっかり予習をするといいでしょう。クレメンスは戦後日本への理解も深くカナダ企業のコンサルティング等も手掛けています。

履修した授業科目名

Corporate Relations and Responsibilities

科目設置学部	GSB
履修期間	May - Aug 2024
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Weiwei Yang
授業内容	企業とそのステークホルダー(顧客、株主、政府、労働組合、そして社会全体)との関係を検討します。特に重要なのは、企業の倫理規範や行動規範であり、これは書面や暗黙の形で企業の関係性を統制し、さまざまな利害関係者に対する責任を明確にします。学生は、さまざまな組織がこの課題にどのように対応したかを示すケースを研究し、議論します。
試験・課題など	出席: 10% グループ課題(プレゼンテーション): 20% グループ課題(倫理的組織設計): 30% 期末試験: 40%
感想を自由記入	3年次必修のサステナビリティの授業の延長でCSRにフォーカスします。アサインされるリーディングは非常に少なく、試験もとても簡単でした。着任してまもない若い先生で、学生たちのフィードバックをよく気にしているようでした。

履修した授業科目名

Corporate Finance and Valuation

科目設置学部	GSB
履修期間	May - Aug 2024
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Michael King

授業内容	このコースは、初級ファイナンスコースの継続として、企業財務の技術、概念、およびツールのより高度な応用を扱います。主なトピックには、債務および株式の発行、資本コスト、資本構造、財務レバレッジ、運転資本管理、企業の評価、類似企業の Multiples を用いた評価および DCF モデルが含まれます。
試験・課題など	出席 ケース課題の理解度チェック 個人課題(Excel) 個人課題（クイズ） チームプレゼンテーション (Stock Pitch)
感想を自由記入	3年次の Management Finance の続きです。CFA Level I の勉強をやっていたこともあり、扱う内容はそこまで難しいものではありませんでした。学生の授業態度には厳しい先生ですが、素晴らしい経験、ティーチングスキルをもっていらっしゃいます。
履修した授業科目名	
Investments	
科目設置学部	GSB
履修期間	May - Aug 2024
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定 *本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Jagdeep K. Bawa & Francis Frenzel
授業内容	国際金融市場で取引される証券を理解するために重要な基本原則を扱います。主なトピックには、市場構造、情報の効率性、資産価格モデル、株式、債券、オプション、先物のバリュエーションおよび取引が含まれます。
試験・課題など	出席: 10% クイズ: 20% 中間試験: 25% 期末試験: 15% 個人課題: 10% グループ課題: 20%
感想を自由記入	特定企業の財務に重きをおいていた Corporate Finance and Valuation とは対照的に、こちらの授業ではマーケットで扱われる投資商品や取引形態そのものの理解を深める内容でした。扱う内容はベーシックなもので、CFA Level I 等の学習経験がある人は苦労なくついていけるでしょう。先生の講義の進め方はあまり効率的ではありませんでした。
履修した授業科目名	
Advanced Management Topics: Introduction to Applied AI for Business	
科目設置学部	GSB
履修期間	May - Aug 2024
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定 *本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Rishi Behari

授業内容	ビジネスにおけるAIの活用についてビジネス学部の学問として学びます。扱う内容は多岐に渡り生成系AI、汎用人工知能、AIの学習、AIのバイアス、AIの利用に伴う環境への影響が含まれます。この授業ではAIそのものの開発や高度な専門的知識の習得は意図されていません。
試験・課題など	出席 個人レポート テスト グループプレゼン（AIに関するニュース） グループプレゼン（AIを用いたビジネスアイディア）
感想を自由記入	AIのビジネスにおける活用というタイムリーなトピックを学べたことが素晴らしいと思います。授業内のディスカッションでは採用面接等で生じるバイアスやAIを使う子供の発育など倫理的な問題にどう向き合うかといった難しいトピックも多かったです。